

紫外線照射による空気除菌システム

C-Burst

サイズ：H1247mm W172mm D171mm

ベースサイズ：W430mm D430mm

重量：10Kg

消費電力：50Hz/52w 60Hz/49w

電源：100V 50/60Hz切り替え

コネクタ：平行

Color：Black/White



【販売代理店】

株式会社テクニコ

<https://www.technico-co.com>

Mail: ecostream@technico-co.com

お気軽にお問い合わせください

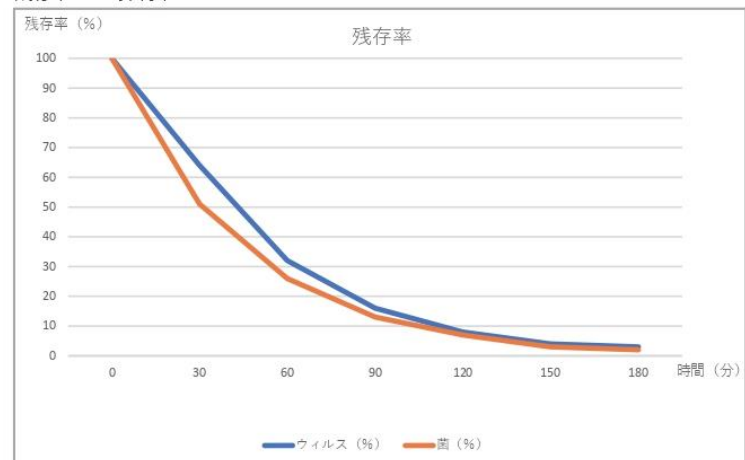
TEL 03-5211-8560 (東京 システム営業部)

TEL 06-6944-1925 (大阪 システム営業部)

C-BURST の検証結果

C-BURST（試験品）の北里環境科学センター「浮遊菌と浮遊ウイルスの抑制性能評価試験」
北生発2020__0126・1126（浮遊菌抑制性能評価試験番号・浮遊ウイルス抑制性能評価試験番号）2020年8月5日

残存率:100-抑制率



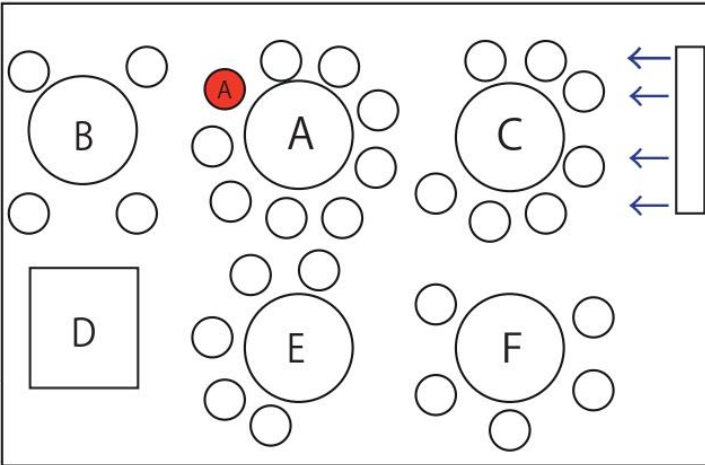
左のグラフは25㎡試験チャンバー（6畳相当の広さ、幅2.7m×奥行3.8m×高さ2.4m）に試験品を設置し、試験菌・試験ウイルスを噴射して浮遊させた抑制性能試験の結果で、抑制率を縦軸に経過時間を横軸に表したグラフです。マイクロ飛沫は室内上部に多くの菌・ウイルスが浮遊するのでC-BURST上部から1秒間に6ℓの滞留する空気を取り入れ、紫外線ランプで菌・ウイルスを抑制していくシステムです。C-BURSTはマイクロ飛沫感染防止に室内のより効果的で効率的な場所に設置することにより、クリーンで快適な室内環境を整えます。左下の表は自然減衰率を加味したものです。

技術基準適合義務検査：適合 JET 試験成績番号：20TR-Y0417
本製品は電気用品安全法の区分は空気清浄機ではなく電気消毒器です。
GL-30(殺菌灯)を使用しておりますが、医療機器ではありません。

エアロゾル感染

紫外線照射による除菌システムは紫外線ランプを使用し、細菌のDNAを光科学的に破壊しウイルスを除菌するため、医療機関や食品工場などで使われています。

マイクロ飛沫感染エアロゾルと呼ばれるウイルスは小さな飛沫で水分を保ったまま、長時間、空気中を漂い換気のできない部屋では3時間以上も浮遊し感染の原因になります。オフィスや人が集まる密集した空間で湿気がこもり閉めきった状態で、エアコンにより空気を循環し拡散すると、エアロゾル感染が起き、普通の飛沫では届かない距離にいる人が感染する可能性があります。右の図は窓の開けられないレストランでエアコン送風により赤丸の無症状感染者からBテーブルへエアロゾル粒子が飛び、空気が左の壁にぶつかって戻るときにCテーブルの人にもうつるという集団感染を表したものです。



日本医師会発行による新型コロナウイルス感染症 外来診療ガイド抜粋 ※詳しくは外来診療ガイドをご覧ください

紫外線ランプ

GL-30紫外線ランプ(殺菌灯)は波長253.7nmの紫外線放射が持つ殺菌作用を利用したランプです。

空気・水・器物の殺菌に広く利用されております。UV-C波長の殺菌ランプはウイルス、カビ、ダニの生物系の殺菌だけでなく、いやな臭いの元となるタバコ臭、生ゴミ臭、カビ臭、トイレ臭などを強力脱臭し部屋の雑菌をしっかりと除菌していくので病気の抑制や感染を軽減することができます。

波長域	区分	主な応用例
紫外線 (100nm ～ 380nm)	[真空紫外線] 100nm ～ 200nm	殺菌 清浄作用 光 CVD
	UV-C 100nm ～ 280nm	